

コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety

発行日 2015-05-01

No. 64



株式会社コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation
〒516-2102 三重県度会郡度会町大野木 3571 番地 2

本社・大野木事業所
<http://www.safetyweb.co.jp/>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

コスモス ニュースレター EMC & 安全

目次

| | |
|--|----|
| エグゼクティブサマリー Executive Summary | 2 |
| IEC: 規格解説: CISPR 13 Ed. 5.0 (2015-01) Am 1 音声及び TV 放送受信機、等規格 | 3 |
| IEC: IEC MSB (市場戦略委員会)による主要な技術的傾向と市場ニーズの特定 | 6 |
| IEC: 新規規格リスト | 7 |
| ISO: 新規規格リスト | 10 |
| 国際テーマ: UNECE: 国際全車両型式承認草案規制 No. 0 に対する提案 | 11 |
| 国際テーマ: マレーシア 医療機器登録制度紹介 | 12 |
| 国際テーマ: コスモス・ニュースから各国認証関連情報を再掲 | 14 |

| | |
|--|----|
| USA: FCC 無線機器認証のプロセス: 総務省 MRA ワークショップ から | 15 |
| USA: FCC: KDB: Part 15, 18: FCC 機器認証に対する電源線伝導放射の要求事項は? | 18 |
| USA: CPSC: フタル酸エステル含有玩具および育児製品の禁止; コメント募集期間延長 | 19 |
| USA: EPA: エネルギースター: 室内エアコンの仕様改訂: オプションの「接続」基準 | 19 |
| USA: DOE: 省エネプログラム: 最近の連邦官報による通知 | 20 |
| USA: ANSI/UL: 新規規格リスト | 21 |
| USA: IEEE: 新規規格リスト | 23 |
| カナダ: 官報通知 SMSE-005-15 - RSS-102 無線通信機器の RF 曝露適合発行 | 23 |
| カナダ: 官報通知 SMSE-002-15 - RSS-213 発行: 免許不要個人通信サービスデバイス | 23 |

| | |
|--|----|
| EU: CENELEC: R&TTE 指令 整合規格リスト EU 官報により発表 (2015/4/17) | 25 |
| EU: CENELEC: 低電圧指令 整合規格リスト EU 官報により発表 (2015/4/17) | 27 |
| EU: CENELEC: 整合規格リスト発行: R&TTE 指令、低電圧指令、玩具安全指令等 | 29 |
| EU: 新無線機器指令 (RED) 制度化の最新状況について(1/2) | 30 |
| EU: RAPEX: 2014 年 年次報告書発行: 最多通知の製品は玩具 | 33 |
| EU: CENELEC: 新規規格リスト | 35 |
| EU: ETSI: 新規規格リスト | 37 |

| | |
|---|----|
| 中国: CQC: 電気自動車の充電スポットの相互接続に関する適合性評価サービス業務 | 38 |
| 中国: CQC: 内部故障によるアーク条件下の密閉式低電圧開閉装置および制御装置 | 38 |
| 中国: CQC: 遠隔端末装置の認証業務開始の通知 | 39 |
| 中国: 新規規格リスト | 39 |
| 台湾: 「検査を適用する玩具商品の関連検査規定」の改正を通知 | 39 |
| 台湾: 新規規格リスト | 40 |
| 韓国: 簡易無線局などその他の業務用無線設備の技術基準の一部改正 (案) 行政予告 | 41 |

| | |
|--|----|
| 総務省: 情報通信審議会 配付資料: 人体側頭部での近接使用の場合の比吸収率測定方法 | 42 |
| 総務省: 60 GHz 帯の周波数の電波を利用する無線設備の高度化に係る技術的条件 | 43 |
| 総務省: 衛星基幹放送による超高精細度テレビジョン放送の試験放送、2016 年開始 | 44 |

| | |
|--|----|
| ちょっといっぷく: 小クイズコーナー EU 適合宣言書への指令番号の記載について | 14 |
| コスモス・コーポレーションからのご案内: 動電式振動試験装置導入のお知らせ | 24 |
| 社長の独り言 | 45 |

IEC: 規格解説: CISPR 13 Ed. 5.0 (2015-01) Am 1 音声及び TV 放送受信機、等規格

CISPR 13 Ed. 5.0 Am 1 が 2015-01 付で発行された。

- 妨害限度値の適用方法規定項に、マルチファンクション機器に対する規定に並んで、オーディオ/ビデオプレーヤが組み込まれた場合の限度値の適用方法の規定が追加
- 「アンテナ端子における妨害電圧の限度値」、及び「放射妨害 妨害限度値」の対象機器に DAB 受信機が追加され、限度値の適用方法が規定された
- 測定計装の不確かさは、CISPR 16-4-2 に従い計算し、報告のこと。測定計装の不確かさは、適合性決定の考慮に入れてはいけない

国際テーマ: マレーシア 医療機器登録制度紹介

- マレーシアで医療機器を販売するにあたり、医療機器の登録と業者登録などを含む、医療機器規制システムを理解する必要がある。今回はこのシステムの概要を紹介する。

USA: FCC 無線機器認証のプロセス: 総務省 MRA ワークショップ から

総務省 MRA ワークショップ東京 March 4, 2015 「FCC の最新情報」から報告

- FCC 無線機器認証のプロセスに係る規則制定提案の通知 (NPRM) FCC 13-19 が、報告及び指令 (レポート&オーダー) FCC 14-208 に進展した。本指令は極めて近い将来に公表されると思われる。連邦官報上で公表されると 30 日後に発効する
- FCC は今後機器認証の申請を受け付けない、現在審査中の申請は完了させる予定。TCB がすべての機器の認証を行う。TCB による市販後監視実施に関する要求事項を成文化。TCB のパフォーマンスについて問題がある場合、すべて承認前ガイダンス手順を踏むよう要求。
- 試験ラボに対する要求事項を改訂: FCC はセクション 2.948 のもとにリストされた試験機関を今後は公認しない

USA: CPSC: エネルギースター: 室内エアコンの仕様改訂: オプションの「接続」基準

- 米国環境保護庁は、エネルギースター室内エアコンの仕様改訂を決定した。改訂基準は室内エアコンに対しより厳しい新たな省エネ要求事項を定め、オプションの「接続」基準を定めた。

EU: CENELEC: R&TTE 指令 整合規格リスト EU 官報により発表 (2015/4/17)

EU: CENELEC: 低電圧指令整合規格リスト EU 官報により発表 (2015/4/17)

EU: 新無線機器指令 (RED) 制度化の最新状況について(1/2)

総務省 MRA ワークショップ東京 2015 年 3 月の発表資料から

- 昨年(2014 年)この分野を規制する三本の指令が新しいものに改定された
- RED の適用は 2016 年 6 月 13 日からである。よって 2016 年 6 月 12 日以前は、RED の使用は禁止

総務省: 情報通信審議会 配付資料: 人体側頭部での近接使用の場合の比吸収率測定方法

- 「人体側頭部に近接して使用する無線機器等に対する比吸収率の測定方法」の検討開始

社長の独り言

2015年4月23日
濱口 慶一

松阪では、ほとんど桜の花は終わって、緑豊かな新緑の季節になりました。この時期、私達は毎年数名(今年度は10名)の新入社員を迎えます。私も48年前に工業高校を無事に卒業し、当時、最高額の給与の石川島播磨重工業名古屋造船所に入社しました。入社後の3ヶ月は、総務部の中の技能訓練所の管轄として、造船所内で必要な技能の習得を目指して電気溶接などの訓練を受けました。また生活面では、お給料の使い方まで指導を受けました。同期の270名の新入社員は、ほとんど地方から名古屋に来た人達で自宅通勤者がおらず、社員寮での暮らしになるために、生活面での監督も重要な社員教育の一環として会社は捉えていたものと思います。給料をいただくと、その夜、総務指導者から家への仕送りの有無、お小遣いとして使用している金額などの質問と指導を受けたことを思い出します。さて、今の若者達がタコ部屋のような4畳半に2名の生活を送り、私たちのような生活を求められたら、指導の真意は受け止められず、反発心のみ募らせることになるでしょう。しかし社内で社員教育を進める中で、これまでの授業中も寝てきていたのか、あるいは講義の内容への無関心からくる緊張感の無い姿勢からか、どう見ても睡魔と戦っている仕草を見受けることがあります。学校を卒業して社会に出て、企業内で活動してその企業から対価を受ける職業を選んだ以上、社会人としての生活を選んだ職業中心に置くべきだと私は思います。

ここから少し私自身の話をします。自分の不注意で足場から落下した経験から、最初に勤めた石川島播磨重工業の退職を決め、実家の酪農を継ぐ決意をして実家に戻った私でしたが、生き物相手ですから、三度の餌の世話、排泄物の処理などをしなければならず、朝の5時頃には起床し、夜中の11時まで働き、休日もない環境で、酪農の厳しさを思い知らされました。特に両親と自分との3人で酪農に従事していた時は、一人が病気や親戚の冠婚葬祭程度への参加があっても可能でしたが、父親が癌に倒れ、療養して亡くなるまでの6ヶ月間、私一人で20頭からの乳牛の世話をしていた頃は大変な時代でした。2人分の業務を背負い、自分の役割もこなすにはどう時間を割り振り、仕事をこなして生活基盤を守っていくかに全力で取り組んだものです。兄弟が学校に通学することや、お昼のお弁当の工面よりも父親の入院費の方が気になったり、いつもよりも朝早く起きて、兄弟の弁当を作った覚えがあります。確かおかずはほとんど卵焼きだったと思います。農家ですからお米はありましたので、食べることへの不安はありませんでしたが、企業でいうところの運転資金、農家としての経営状態はないに等しい状態であったと思います。そういう点では、農家は定期的な収入が保証されておらず、主に米作の秋にお米の売上で1年の収入が決まる不安定なものを、搾乳する牛乳の生産で月々の収入が確保できる酪農は、父にしては大きな改革だったものと思います。少なくとも一定の収入があれば支出経費を最小にすればなんとかやっていけると考えての一人主人の酪農経営も、父の死により24時間縛られた生活をしたくないとの母の希望も入れて、私はもう一度サラリーマンに戻る決意をしました。そんな私に、酪農に投資した借金や全ての借財を清算した母は、残りのわずかなお金で2着のスーツを用意してくれました。長々と私の生い立ちの一部をお話しましたが、若い人に期待するのは、サラリーマンとしての職種を選択した以上、早く社会人の生活環境に合わせる。得た収入の一部を将来の自分への投資、つまり服装、技術のため知識としての専門書、人生の手本としての書籍、何よりも諸先輩方が伝授してくれる色々な彼らの経験や知識を伝えられたその時に、メモとして残す行動、それにはそれなりのノートと筆記用具を常に持つべきと思うのですが。小説を読み感動したことを書き留める、例えば三国志を読んだ後、出てくる人物像を自分なりにまとめる、業務日誌、上司の指示やアドバイスをきちんと残す。専門分野でのセミナーの受講時のメモ、そして一ヶ月、一年単位のスケジュール表を充実していく、家族の記念日、友人の誕生日や、取引先の大切な方々のちょっとした情報を残す行動が、社会人としてごく普通にできるようになっていただきたい。それを基本姿勢としてできるようになって初めて、出来る職場の先輩達に真に後輩として認められ、彼らの貴重な経験や知識を伝授してもらえる資格となると私は思います。

いくら教えてもメモもとらない、何度言っても同じ失敗を繰り返すでは、諸先輩方も大切な技術の伝授には不適格な後輩と判断してしまうものです。若い諸君、考え方は色々あると思いますが、大きな資産も持たない、なんの後ろ盾もないサラリーマンは、この肉体一つで生きていける職場では、考え方一つで大きな成功を得ることが出来ると認識して、頑張ってください。

- ニュースレターの内容

本誌は、**EMC、安全、及び省エネ (EMC, Safety and Energy Conservation)** 分野に係り、世界の主要機関/地域により実施されかつ電気電子製品デバイスに適合が求められている規格/法規制について、その関連情報を、お届けいたします。

重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようにいたします。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能です。

本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等国際機関、並びに、FCC UL を含む米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域

- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

- 本誌購読のお申し込み方法

コスモス・コーポレーション 業務推進部まで sales@cosmos-corp.com
Tel 0598-30-5225 Fax 0598-30-5571

- 発行: 年間 11 回発行。各号 A4 版、40 ページ前後。

- 価格: 各号 2,000 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

- 本誌の内容案内、ご購入案内は、<http://www.safetyweb.co.jp/services/other/publication/>

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社コスモス・コーポレーションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は原著権者に属します。本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

| | | |
|-------|---|-----------------|
| 国際機関 | IEC: International Electro technical Commission | 国際電気標準会議 |
| 米州 | A2LA: American Association for Laboratory Accreditation | 米国試験所認定協会 |
| | ANSI: American National Standards Institute | 米国規格協会 |
| | FCC: Federal Communications Commission | 連邦通信委員会 |
| | IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers | 米国電気電子学会 |
| | CSA: Canadian Standards Association | カナダ規格協会 |
| 欧州 | CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization | 欧州電気技術標準化委員会 |
| | ECO : European Communications Office | 欧州通信オフィス |
| | ETSI: European Telecommunications Standards Institute | 欧州電気通信標準協会 |
| | EU/EC: European Union/European Commission | 欧州連合/欧州委員会 |
| オセアニア | ACMA: Australian Communications and Media Authority | オーストラリア通信/メディア局 |
| | NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management | ニュージーランド政府 RSM |
| アジア | BSMI: Bureau of Standards, Metrology & Inspection | 台湾經濟部標準檢驗局 |
| | CNS: Chinese National Standards Online Service | 台湾中国国家規格検索システム |
| 日本 | METI: Ministry of Economy, Trade and Industry | 経済産業省 |
| | MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications | 総務省 |
| | NPB: National Printing Bureau | 独立行政法人国立印刷局 |
| | VCCI: Voluntary Control Council for Interference | 一般財団法人 VCCI 協会 |

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC& Safety is strictly prohibited.

コスモス ニュースレター EMC &安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2015-05-01 (No. 64)

発行所: 株式会社コスモス・コーポレーション 松阪事業所 <http://www.safetyweb.co.jp/>

〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地

発行人: 濱口張馬

編集人: 倉品光雄 iNARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2015 株式会社コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation

本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。